

1年生 SDGsについて考え、行動する

1年生は、1・2学期にかけて、「UNIQLO」の取り組みを通してSDGsについて学びました。

1. 学習のねらい

- ・「UNIQLO」がSDGs達成に向けてどのような取り組みをしているか知る。
- ・SDGs達成のために自分たちでできることを考える

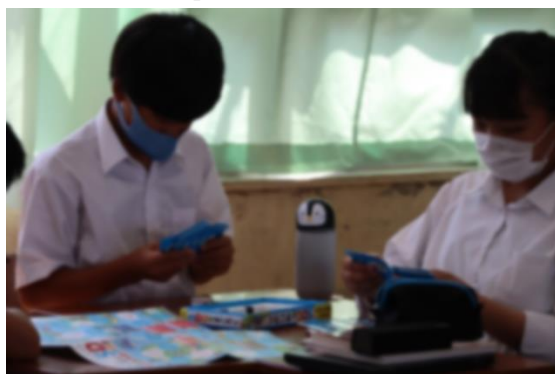
2. 学習計画

第1次 SDGsの17の目標を知り、課題を話し合う

第2次 「UNIQLO」について調べ学習を行い、発表する



第3次 「SDGsすごろく」を活用し、SDGsについての理解を深める



第4次 「UNIQLO」の方の講演を聴き、実社会におけるSDGs達成に向けての取り組みを知る



第5次 これまでの学習を振り返り、SDGs達成のために自分たちができることや大切にしたいことを考える

3. 講演後の感想

- ・ 今までは特に何も思わず服を着てたけど、着るだけでなく、体の健康を守ってくれたり、心の健康を守ってくれたり、服の偉大さがよくわかった。
- ・ 服はわたしたし人と、わたされた人の気持ちが、声が、届いていると思ったからよかった。
- ・ 服は、人と人との「つながり」をつくるほどの強い力があるとわかった。
- ・ 誰もが楽しく幸せに過ごせるようにするために、世界が協力することが大切だと思った。
- ・ 服を寄付して、難民の人に少しでも安心できる笑顔と、「頑張ろう」と思える勇気を届けたい。
- ・ 私たちは恵まれた生活を送っていて、この暮らしがいつ終わるかわからないので、1日1日をしっかり過ごしたいと思った。

4. 服のチカラ プロジェクト

UNIQLO (ファーストリテイリング) がUNHCR (国連難民高等弁務官事務所) とともにやっている取り組みに協力したいというメンバーが有志で集まり、「熊中服のチカラヒーローズ」を結成した。

自分たちで回収した服を難民などの服を必要とする人々に届けるために、役割分担を決め、ポスターやチラシ、動画を作成し、全校生徒や保護者に呼びかけた。また、地域の出身小学校(中央小学校・西小学校・南小学校)には、メンバー自身が電話や訪問で直接交渉し、全校への協力を要請した。

